

令和7年度橋本市立清水小学校スクールプラン

橋本市教育大綱(理念)

人が学びあい、共に育むまちづくり

- ・豊かな心と健やかな体を育みます
- ・家庭教育・学校教育・社会教育の中で多様な学びを育みます
- ・地域・家庭・学校が連携した地域教育力を育みます

保護者・地域の願い

- やさしく思いやりのある子どもに成長してほしい。
- 学校はわかりやすい授業を提供してほしい。
- いろいろな体験活動が続けてほしい。
- 地域とのつながりを大切にもらいたい。

【学 校 教 育 目 標】

やさしく かしく たくましい子の育成
～仲間と磨き合い・高め合う中で～

【めざす児童像】

- ・相手の気持ちを理解し、やさしい行動ができる子
- ・確かな学力をつけ、豊かに表現できる子
- ・自ら考え、主体的に行動できる子
- ・心と体をきたえ、たくましく生きる子

前年度の学校評価

- 仲間づくりに取り組み、一定の成果があった。
- 基礎学力の向上に取り組み、成果があった。
- 体力づくりに取り組み、少しずつ成果が表れている。
- 地域・保護者に情報を発信し、開かれた学校づくりに取り組んだ。

児童（生徒）の実態

- 明るく素直で、異年齢で仲良く遊べる、アットホームな雰囲気、落ち着いた学校生活を送っている。
- 活動には熱心に取り組むことができる。
- 基本的な生活習慣・運動量・家庭学習の時間・学力等については、二極化傾向にある。

重点目標

豊かな心の育成

- ・人権教育の推進
- ・道徳教育、態度教育の推進
- ・ふるさと学習の推進
- ・どの子どもも安心できる集団づくり

確かな学力の育成

- ・授業改善への取組
- ・小中一貫教育の推進
- ・持続可能な社会の創り手を育む教育(SDGs・ESD)、総合的な学習の時間の推進
- ・ICT教育の推進
- ・家庭学習の充実

健やかな体の育成

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・健康・体力の向上
- ・安全教育の推進

地域とともにある学校

- ・共育コミュニティづくり
- ・地域、保護者との連携
- ・防災教育の推進

具体的な取組

- 読書活動の推進と、子どもが主体的に学ぶ特別の教科「道徳」の授業の充実を通して、人権意識の高揚
- なかよしアンケートを年3回実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応
- 市民性の育成・特別活動の充実
- お互いのよさを認め合い、一人ひとりが大事にされていると実感できる学校・学級風土づくり
- 縦割り活動での異学年交流を通して、豊かな情操を育む。

- 基礎基本・学習規律の徹底
- ◎学ぶ力の育成
 - ・言語活動の充実を図り、つけたい力を明確にして、確実に力を身につけさせる授業の研究。
 - ・考えなくなる課題や発問の工夫。
 - ・振り返りを大切に、自らの学びを実感できるようにする。
- 家庭学習の充実
 - 自主勉強の系統的な目標の設定。
- ◎複式学級指導についての研究。
- 各種調査に基づいた明確な指導

- 定期的な生活リズムチェック
 - ・家庭との連携を通して生活習慣の改善を行う。
- 新体力テストによる体力・運動能力の実態把握
 - ・「体力向上プラン」の活用
 - ・「広がる体育」の活用での系統的な運動能力の向上
 - ・体育的行事の充実・チャレンジランキングへの取組推進
- 安全についての指導や具体的な訓練を計画的に実施する。

- 学校運営協議会を核とした「きのくにコミュニティスクール」を推進する。
- ◎総合的な学習の時間を中心としたカリキュラムマネジメントを作成し、郷土愛を育てる。
- 積極的な情報発信と教育相談体制の充実を図り、保護者・地域と一体となった学校教育を実現する。
- 安全教育・防災教育の推進

指標

- ・学校図書館の稼働率および貸し出し冊数の向上。
- ・学校評価の肯定的評価を9割以上とする。

- ・研究授業を各学年実施し、授業力向上。
- ・各種調査の分析結果を把握し、課題のある観点を1ポイント以上引き上げる。
- ・児童・保護者・教職員アンケートで昨年度を上回る。(学習について)

- ・全学年において、新体力テストにおける項目のTスコアを50以上にする。
- ・全校で積極的に取り組み、体力向上を目指す。

- ・学校運営における協力者を増員する。
- ・HP更新は各学年、週1回以上をめざす。
- ・学校評価の肯定的評価を9割以上とする。

◎：特に重点的に取り組むこと